

漢方薬

桂枝加苓朮附湯エキス錠〔大峰〕

【使用上の注意】



相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ
 - 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
その他	どうき、のぼせ、ほてり

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合。
- 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談して下さい。

【成分・分量】 本品1日量(12錠)中

「日局」ケ イ ヒ……2.0 g	「日局」カ ン ゾ ウ……1.0 g
「日局」シャクヤク……2.0 g	「日局」ビャクジュツ……2.0 g
「日局」タ イ ソ ウ……2.0 g	「日局」ブ ク リ ョ ウ……2.0 g
「日局」ショウキョウ……0.5 g	「日局」ブ シ 末……0.25 g

上記生薬より得た桂枝加苓朮附湯エキス粉末2400mgを含みます。
なお、添加物としてステアリン酸Mg、ラウリル硫酸Na、カルメロースCa、二酸化ケイ素、セルロースを含みます。

- ＊【効能・効果】 体力虚弱で、手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに、動悸、めまい、筋肉のびくつきがあるものの次の諸症：
関節痛、神経痛

【用法・用量】 次の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用して下さい。
(食間とは、食後2～3時間を指します。)

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	4 錠	3 回
15歳未満 7 歳以上	3 錠	
7 歳未満 5 歳以上	2 錠	
5 歳未満	服用しないで下さい	

＜用法・用量に関連する注意＞

- 用法・用量を厳守して下さい。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

【保管及び取扱い上の注意】

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- 他の容器に入れ替えないで下さい（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります）。
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。
- 本剤は天然物を原料としているため、色調、味又は香り等に多少の差異が出ることがありますが、効果にはかわりありませんので安心して服用して下さい。

【お問い合わせ先】 伸和製薬株式会社 情報管理室

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目29番地 1
電 話：03（3639）9771
受付時間：9時から17時まで（土・日曜、祝日を除く）

販 売 元 日邦薬品工業株式会社
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌・仙台
<http://www.nippo-yakuhin.jp/>



発 売 元 伸 和 製 薬 株 式 会 社
東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目29番地 1



製造販売元 大峰堂薬品工業株式会社
奈良県大和高田市根成柿574番地